

令和7年度第1回長野県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
長野職業能力開発促進センター松本訓練センター部会開催概要

- 1 開催期間 令和7年6月16日(月) 10:00～11:30
- 2 開催方式 松本訓練センター ME11番教室
- 3 主な議題
 - (1) 令和6年度事業実績について
 - (2) 令和7年度事業計画及び実施状況(令和7年5月末現在)について
 - (3) その他

4 議事経過

主な意見は以下のとおり。

(離職者訓練について)

離職者訓練の定員充足率が向上している現状を踏まえ、毎年新たなことに取り組むだけでなく、同様の取組を継続し、成功事例や失敗事例について検証することが重要と考える。その際、同じことを繰り返すのではなく世の中の変化を取り込み、実施方法には変化を持たせるといった柔軟さも併せて考えていく必要がある。

(事業主支援について)

生産性向上支援訓練及び在職者訓練のオーダーコース受講企業等の社員教育に熱心な企業の事例を広く紹介することで、新規企業にこれに倣って受講することを検討していただけるのではないかと。

(広報について)

広報の取組は、とにかく「知ってもらう」ことが重要である。SNS(X)を活用した広報の実施において一定の成果が得られていることは、定員充足率向上の数値にも表れており評価できる。

令和7年度離職者訓練受講者募集用パンフレットについても、「訓練受講」から「修了後」を想定した職種の内容が記載されており、訓練受講者の活躍事例も掲載されている等、訓練を受講するかどうか判断するにあたり必要な情報が網羅されていると感じる。

パンフレットに「採用者の声」を掲載している企業は、訓練を受講する魅力について理解している事業主と考えられることから、当該企業とのアクセス方法についても記載すると、求職者が当該業界を知るきっかけにもなり、訓練受講者数増加にも繋がるのではないかと。

(関係機関との連携について)

令和5年度の離職者訓練の受講者確保に苦慮した経験から、関係機関と連携を継続していくことの重要性を認識されていると思料する。人手不足が慢性化している現状において、相互に協力しながら、県内の雇用問題について共に取り組んでいきたい。

令和7年度第1回長野県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
長野職業能力開発促進センター松本訓練センター部会委員名簿

小林 資典	長野県専修学校各種学校連合会 理事
野口 繁	連合長野松本広域協議会 副議長
宮澤 徹	松本商工会議所ものづくり工業部会 副部会長（座長）
上條 一哉	塩尻商工会議所産業振興委員会 委員長
栗原 智	安曇野工業会能力開発部会 部会長
河野 恵美	長野県産業労働部産業人材育成課長
吉村 光代	松本公共職業安定所長
林 寛和	松本市産業振興部商工課 労働・雇用担当課長